

令和6年度前学期 社会人公開授業

科目名	地域表象論
開設学校名	朝日大学
講師	経営学部経営学科 教授 畦地 真太郎(あぜち しんたろう)
初回予定日	2024年4月9日(火)
授業時間	毎週 火曜日 4時限目 14時55分開始 16時25分終了 (全15回)
主会場	朝日大学穂積キャンパス 5号館1階 513講義室
聴講方法	対面授業:グループワーク、ペアワーク、ディスカッション、ディベート、ICTを活用した双方向型授業等により授業を行う。
科目内容	<p>地域はアイデンティティの大きな源の一つであり、育った／居住する地域の特性は人格形成に大きな影響を与えている。一方で、多くの人は自分自身を知らないのと同様に、自分の地域の本当の姿を知らない。</p> <p>本講義では、“自分”と“自分の地域”の関わりを解き明かす方法を身につけ、実際に地域表象の理解を深めていくことにより、他地域との相互尊重を行うことのできる知識と態度を涵養する。それにもとづいて、地域資源の発掘、交流人口の増大、人口減少社会におけるコミュニティの持続など、現代的な地域経営の問題に対応するための基礎的な議論を行う。</p> <p>[到達目標]</p> <p>①自らのアイデンティティの源となっている地域について、その価値を知り、本当の姿を他地域の住人に対して示すことができる。</p> <p>②①に基づき社会関係資本(ソーシャル・キャピタル)における「規範・信頼・ネットワーク」の概念を実践的に修得する。</p>
注意事項	<p>高校生は受講できません。</p> <p>第1回授業に必ず参加のうえ、授業進行や成績評価などについて、担当教員の指導を受けること。毎回の授業開始時に、前週に回収した授業ノートおよび課題の添削(平常点記入)を返却し、全体の傾向をふりかえり、優れた内容の回答についての解説を行う。</p> <p>毎回、ノートと小課題の提出を要する。提出物は原則として次回に採点結果・コメントを付して返却する。</p> <p>テキスト:授業に用いるスライド・資料類と、詳細なシラバス・諸連絡等を、朝日大学 Moodle 上に掲示する。</p>

授業の開催日程

回	日付	講義テーマ
第1回	4月9日	アイデンティティと地域表象
第2回	4月16日	地域自己ステレオタイプ(グループワーク)
第3回	4月23日	地尊心:地域と自己とイメージ(グループワーク)
第4回	4月30日	創られた伝統と地域(グループワーク)
第5回	5月7日	認知地図の構成要因(グループワーク)
第6回	5月14日	地域と自己を表すランドマーク
第7回	5月21日	地域表象(イメージ)の測定(グループワーク)
第8回	5月28日	自分を形作った地域の実例(ディスカッション)
第9回	6月6日	地域表象の構成要素1:地理・歴史と産業
第10回	6月13日	地域表象の構成要素2:人材
第11回	6月20日	地域表象の構成要素3:食

第12回	6月27日	地域表象の構成要素4:伝説と民間信仰
第13回	7月4日	地域表象の構成要素5:音楽と祭り
第14回	7月11日	地域表象の構成要素6:コンテンツの中の地域
第15回	7月18日	地尊心の構築と地域表象(ディスカッション)